

2023年10月31日

自由民主党「予算・税制等に関する政策懇談会」  
～令和6年度税制改正要望について説明～

一般社団法人日本船主協会

2023年10月31日、自由民主党「組織運動本部 運輸・交通関係団体委員会」および「政務調査会 国土交通部会」による運輸・交通関係団体へのヒアリング「予算・税制等に関する政策懇談会」が開催され、約30名の国会議員および当協会はじめ関係14団体が出席した。

会合は、江島潔参議院議員（運輸・交通関係団体委員長）の進行で行われ、冒頭、金子恭之衆議院議員（組織運動本部長）、古川禎久参議院議員（団体総局長）、佐々木紀衆議院議員（国土交通部会長）からそれぞれ挨拶があった後、当協会、日本内航海運組合総連合会、日本旅客船協会、日本造船工業会、日本中小型造船工業会をはじめとする関係団体から要望事項の説明があった。

当協会からは明珍会長、土屋副会長が出席し、令和6年度税制改正要望の重点要望事項である、国際船舶に係る「登録免許税の特例措置の拡充・延長」、「固定資産税の特例措置の延長」について要望した。

最後に、江島運輸・交通関係団体委員長より「皆さま方のご要望・ご意見をしっかりと聞いて、自民党の政策に反映していく」旨、発言があった。

当協会は、今後も関係方面に対して税制改正要望の実現に向けた働きかけを行っていく。



会議の様様



要望説明する明珍会長